

メガソーラー（太陽光発電）

施設設置運営事業者が決定しました

地球温暖化防止やエネルギー自給率の向上と、エネルギー多様化の観点から、再生可能エネルギーの導入について、今後加速的に普及を図る必要があります。市においても、平成21年3月に策定した「島田市総合計画」の中で「自然と共生する資源循環型のまち」を掲げ、その普及促進を推進しているところです。

このたび、この一環として検討してきた「メガソーラー設置運営事業」の事業者が決定しましたので、お知らせします。

企画調整課 ☎36・7120

伊太地区が

再生可能エネルギーの先進地に

市では、伊太田地区の市有地（田代環境プラザ正面）に太陽光発電（メガソーラー）施設を設置・運営したい事業者を11月上旬から募集し、企画提案内容（地域活性化や周辺環境への配慮など）について審査した結果、事業者は(株)シーテックに決定しました。12月26日には、事業スケジュールや土地賃付料など基本的な内容について合意し、協定を締結しました。

今回のメガソーラー施設を設置することで、田代環境プラザのごみ焼却熱発電（出力1990kW）と、国営大井川用水農業水利事業の小水力発電（平成25年7月供用開始予定計画出力約800kW）の発電施設が集中し、伊太地区が再生可能エネルギーの先進地となります。

今後は、小中学生を対象とした見学会の実施など、環境教育への活用などを進

事業の概要および事業者の企画提案

めていきます。

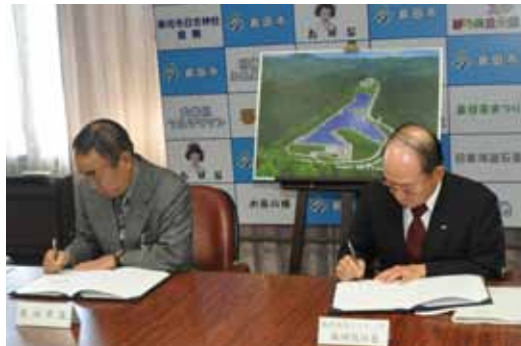
【概要】

事業者名／株式会社シーテック
敷地面積／3万5501㎡
計画出力／1500kW
発電期間／平成26年1月～平成45年10月
年間発電量／約229万kWh（一般家庭の約600世帯分の年間電力消費量に相当、二酸化炭素削減効果は年間約1200t）
スケジュール／平成25年8月着工（予定）

【事業者の企画提案内容】

- 活性化に関わる提案
- ① 移動環境教室、発電施設見学用通路の整備など環境教育の実施
 - ② 災害時における非常用電源による電力無償提供
 - ③ 工事施工などにおける地元企業への優先発注

協定締結式(12月26日)



事業実施箇所(パース図)



の優先発注

- ④ 発電収入の一部の寄付 など
- 自然環境保護に関わる提案
- ① 猛禽類（ワシ・タカ）の繁殖期に配慮した建設・撤去工事の実施
 - ② 防眩性のある太陽光パネルの設置
 - ③ 隣接施設や周辺自然環境と調和のとれた色彩の採用 など

【用語説明】

- メガソーラー
出力1メガワット（1000kW）以上の大規模な太陽光発電のこと。
- 再生可能エネルギー
自然の活動によってエネルギー源が絶えず再生、供給され、地球環境への負荷が少ないエネルギーのこと。